

## 一部訂正について

2020年12月4日

2020年7月17日に掲載しました2021年度（令和3年度）東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程学生募集要項において、記載内容の一部変更がございます。

下記のとおり変更させていただきます。

既に募集要項を入手済みの方は、下記の変更箇所をお確かめの上、ご修正くださいますようお願い申し上げます。

### 【訂正箇所】17ページ

7. 作品，論文，ポートフォリオ等の提出及び引き取りについて  
芸術学研究領域 美学・美術史

(変更前)

研究領域	提出（日時・場所）	返却（日時・場所）
芸術学	美学・美術史 1月6日(水)~12日(火)必着 「修士論文在中」と封筒に朱書の上、書留で郵送すること。持ち込みは不可 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部芸術学科事務室	試験終了時に志望する各分野の研究室から指示する

(変更後)

研究領域	提出（日時・場所）	返却（日時・場所）
芸術学	美学・美術史 1月6日(水)~12日(火)必着 論文および要旨は印刷の上製本したもの一部と併せ、PDFデータにしたものを提出すること。 ※提出の際は24ページの指示に従うこと。 「修士論文在中」と封筒に朱書の上、書留で郵送すること。持ち込みは不可 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部芸術学科事務室	試験終了時に志望する各分野の研究室から指示する

【訂正箇所】24ページ

8. 選抜試験内容及び試験日程等  
芸術学研究領域 美学・美術史

(変更前)

	<p>美学 美術史</p>	<p>1月6日(水)～12日(火) 必着 〔提出先：芸術学科事務室〕</p> <p>「修士論文在中」と封筒に朱書の上、書留で郵送すること。持ち込みは不可</p> <p>〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部芸術学科事務室</p>	<p>(1) 論文提出……志望の研究分野(美学, 日本・東洋美術史, 西洋美術史, 工芸史)に関する修士論文のコピー。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる志望研究分野の論文。上記以外の論文がある場合、参考論文としてこれを提出することができる。</p> <p>(注) ①論文には、2,000字程度の日本語の要旨を添えること。 ②論文および要旨は同一のものを2部提出する。 ③2021年3月本学修士課程修了見込の者で、志望分野に変更がない場合、要旨と論文の提出は不要である。 ④論文は原則として日本語のものを提出すること。ただし、志望研究室によっては他の言語で書かれた論文も認められる場合があるため、インターネット出願登録期間の開始までに、当該言語での提出が可能か、美術学部教務係(本要項7ページ参照)を通じて志望研究室に問い合わせること。</p>
--	-------------------	--	--

(変更後)

<p>芸</p>	<p>美学 美術史</p>	<p>1月6日(水)～12日(火) 必着 〔提出先：芸術学科事務室〕</p> <p>「修士論文在中」と封筒に朱書の上、書留で郵送すること。持ち込みは不可</p> <p>※提出された論文および要旨は原則として返却しませんが、返却を希望する場合は、必ず、返送用封筒(切手等貼付、返送宛先明記)を同封すること。</p> <p>〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部芸術学科事務室</p>	<p>(1) 論文提出……志望の研究分野(美学, 日本・東洋美術史, 西洋美術史, 工芸史)に関する修士論文のコピー。ただし修士論文を課せられていない者はこれにかわる志望研究分野の論文。上記以外の論文がある場合、参考論文としてこれを提出することができる。</p> <p>(注) ①論文には、2,000字程度の日本語の要旨を添えること。 ②論文および要旨は、A印刷の上製本したものの一部と、BPDFデータにしたものを、提出すること。Aは左記のとおり郵送すること。Bの提出方法は、出願時に登録されたメールアドレス宛に後日連絡します。 ③2021年3月本学修士課程修了見込の者で、志望分野に変更がない場合、要旨と論文の提出は不要である。 ④論文は原則として日本語のものを提出すること。ただし、志望研究室によっては他の言語で書かれた論文も認められる場合があるため、インターネット出願登録期間の開始までに、当該言語での提出が可能か、美術学部教務係(本要項7ページ参照)を通じて志望研究室に問い合わせること。</p>
----------	-------------------	--	--